

備前市事務事業評価表

事務事業名	文化活動推進事業		コード	担当課係	生涯学習課文化係
			03-03-01-01	担当者	福本浩子
事業実施期間	平成4年度～		電話	0869-64-1841	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	地域文化と人が輝くまちづくり			
	中項目	歴史と文化の輝くまちづくり			
	小項目	文化芸術の振興			
	施策	文化・芸術活動の推進			

事業について	
目的	文化は心豊かな人間性を育むものである。地域の芸術文化に親しむ機会を提供し、市民の文化力を高めていく。
対象（誰のために）	市内外の子どもから大人まで、伝統文化に興味のある人。
内容	吹奏楽演奏会の開催。

事業の結果				
実施項目	17年度			
	回数など	(単位)	回数など	(単位)
吹奏楽フェスティバル	8	団体		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	135	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	2,738	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	2,873	一般財源等	2,873	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.32	人		人
結果指標①	結果指標名	吹奏楽フェスティバル参加団体		
	結果指標量	8		
	単位	団体		
	対前年比	—		
	事業費	2,873,000	円	円
	単位当たりコスト①	359,125	円	円

結果指標②	結果指標名	出演者人数		
	結果指標量	187		
	単位	人		
	対前年比	—		
	事業費	2,873,000	円	円
	単位当たりコスト②	15,364	円	円

事業の成果			
成果指標名	吹奏楽フェスティバル参加団体数	式又は説明	吹奏楽フェスティバル参加団体数
成果指標量	17年度		
	8		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	9	到達目標年度	平成18年度

事務事業の評価		(平成17年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
効率性の評価	コストの効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
有効性の評価	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている
市民参画度		必要経費に関しては、常に見直しを行っている。今後は参加者主導で会を開催していく方向で進め、人件費の面においても見直しに努める。
市民参画度		計画段階から各団体に参加をしてもらっているが、より充実した内容にしていくために参加団体の積極的な参画が必要である。

総合評価	
コメント	芸術文化は、参加者や出演者が自主的・積極的に事業に参加していくことが重要である。平成17年度は、一部参加団体の積極的な参加が見られたが、今後は、参加者全員が自主的に関わり、事業を盛り上げていくことが必要である。
評価区分	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度	結果指標量① 8団体 結果指標量② 190人
目標値	結果指標量 9団体

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	実行委員会を設ける。	H18年度	人件費を削減できる。
有効性	実行委員会を設け、参加者主体とする。	H18年度	市民の意見が反映されやすく、積極的な参加が期待できる。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。